

歯と口の健康を基とする‘3つのみがき教育’

滋賀県甲賀市立水口小学校

本校では、研究テーマを「子どもの日常生活に根づく授業の創造と効果的な啓発活動を求めて」とし、知・徳・体の“あたま”・“こころ”・“からだ”の3つの面から考えるみがき教育として、歯と口の健康を基にした展開を推進してきました。以下3つの面からの実践例を紹介します。

あたまをみがく

主に授業が基本。 ベース＝「気づく」→「考える」→「実行する」



手作り歯模型をドリル用に見立てみがき方を工夫する授業



授業後の活発な意見交流を図る研究会

- 先行経験の積み上げによる授業の導入部分の子どもに気づかせる工夫
- 授業研究部の心に響く教具・資料作り
- 子どものつぶやきや表情、考える場面での意識の高まりを協議の柱にした授業研究会
- 実践啓発部の歯みがき強化週間と連携した系統性を考えた学年別歯の授業と啓発活動部の授業後実践チャレンジカードの発行
- 授業研究部による子どもの意識と実践の変容を調べるアンケートの考察

からだをみがく

主に活動が基本。 ベース＝ねらいを決める→実行する

- 児童委員会や集会活動の場で子どもの自主的な実践活動をするための支援の在り方の工夫
- 体づくりに励もうとする子ども育成するための工夫
- CO・GO児童のブラッシング指導
- 学校保健委員会で体力低下や視力低下などの話題提供や、長期休業中の牛乳・お茶運動の勧め、栄養士からの特産物を使ったおやつを試食、また消費カロリーを話題とした体験コーナーなど健康な体づくりをめざすための保護者への啓発
- PTAとOB「健康を進める会」からの伝統となった牛乳を使った歯や体に良いおやつづくりの試食（創立記念日や学校保健委員会等で）
- 実践活動部による体力強化をめざした体育の宿題及び学級あそびの奨励



業間運動(全校一斉3分大縄)



学校保健委員会『視力低下』



親子健康スポーツ大会『Sバスケッ』

こころをみがく

主に児童活動が基本。
ベース＝児童が自らねらいに沿って動けるよう支援する→児童が積極的に実行する

- 保・幼・小の連携強化をめざした出前むし歯予防劇
- 実践活動部の親子歯と食のアンケート結果の発信
- 歯の授業通信、PTA健康部・環境部によるむし歯予防ボードや歯肉点検表作成及び環境設定
- PTC健康スポーツ大会(行事に位置づけ)の親子参加による健康意識の向上



手作りメダルを子から子へ(歯みがき100%達成のクラス)



手作り献立を楽しもう(PTCにて)



自分の心を耕しましょう(道徳)



代表委員会で他の委員長に協力要請する児童保健委員



児童環境部作成の健康カルタに没頭する児童